

「セヴィリアの理髪師」 あらすじ

配役

アルマヴィーヴァ伯爵： テノール

ロジーナ： メゾ・ソプラノ

フィガロ： バリトン

バルトロ： バス、ロジーナの後見人、医者

バジーリオ： バス、ロジーナの音楽教師

アンブロジーオ： バリトン、バルトロの召使

ベルタ： ロジーナの小間使い

第 1 幕： アルマヴィーヴァ伯爵はマドリードのプラド美術館で会った女性ロジーナが忘れられず、セヴィリアに住んでいることを知って、ロジーナの家の前でセレナーデを歌う。しかし、露台の扉は開かれず、悲嘆にくれていているところにフィガロが通りかかり、ロジーナに会うための計画を考える。ロジーナは後見人バルトロの家に住んでおり、バルトロはロジーナの財産目当てに、彼女と結婚しようともくろんでいる。

いろいろあった後、伯爵は兵隊に変装して、宿舎として、バルトロの家に入り込もうとするが騒ぎになって、警官が入り込む。

第 2 幕： 警官として入り込むことに失敗した伯爵は今度は、音楽教師バジーリオが病気のため、弟子と言うことで、入り込む。しかしそこにバジーリオが現れて…

さらに、伯爵はロジーナを露台から連れ出して、駆け落ちを考えるが…

そのあとはお楽しみ。